

「課題名：造影剤 CT における臓器・血管の造影剤による染まりに関するシミュレーションソフトの開発」について

○ 研究の意義・目的

大学病院では、日々多くの造影 CT 検査が実施されています。造影 CT 検査は、造影剤を静脈内に投与することにより臓器や病変を造影剤により染めて（コントラストをつけて）、診断を容易にすることが目的ですが、染まり方（染まりの程度や時間経過）は個人差が大きく、必ずしもすべての患者さんで診断に適した画像が得られるわけではありません。本研究は、患者の年齢、性別、体重、身長により、検査前に臓器や病変の染まり方を予測するソフトウェアを開発することが目的です。染まり方を事前に予測すれば、個々の患者において、最適な造影剤の投与法を事前に決めることができ、患者さんのメリットは大きいと考えられます。

○ 研究対象者

平成26年8月1日から平成27年6月30日までに、熊本大学附属病院中央放射線部で心臓 CT 検査を受けられた患者さんで先行研究「CT 検査における心拍出量（CO）及び心係数（CI）と造影効果に関する研究」に参加された方を対象とします。

○ 研究方法

1. 本研究は、先行研究で収集した CT 画像および診療録（カルテ）情報を転記して行います。
2. カルテから転記する内容は身長、体重、性別、心拍出量です。
3. ~~（個人が特定出来る情報は転記しません）~~

以下の機関と共同で研究します。（広島大学に情報を集め解析します。）

- ・熊本大学医学部附属病院 放射線科

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学病院 放射線診療科 教授 粟井 和夫

○ 研究期間 ○年○月○日（委員会承認後）～平成30年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

資料を提供したくない場合のお申し出先

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号 TEL096-373-5261

熊本大学医学部附属病院 画像診断治療科 中浦 猛

以上の内容についての不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5257

広島大学病院放射線診療科 粟井 和夫（研究責任者）

檜垣 徹（担当者）